

甲賀市子育て支援施設整備方針

令和 7 年 3 月

甲賀市

目 次

1 整備方針の策定	1
(1) 整備方針の目的	1
(2) 整備方針を策定するうえでの基本事項	1
(3) 整備方針の位置づけと期間等	1
① 整備方針の位置づけ	1
② 計画期間	2
③ 策定にかかる意見聴取について	2
2 現状と課題	3
(1) 子育てを取り巻く環境の変化	3
① 園児数（就園率）の推移	3
② 園児数の将来予測	6
③ アンケートにおける保護者ニーズ	7
④ 放課後児童クラブの利用者の推移	8
⑤ 放課後児童クラブの利用者の将来予想	12
(2) 課題の整理	12
① 就学前児童数（0歳～5歳）減少の加速化と保育施設の再編	12
② 多様化する就学前教育・保育ニーズへの柔軟な対応	12
③ 保育施設等の老朽化	13
④ 特別な配慮を必要とする児童及び医療的ケア児の受入れ	13
⑤ 放課後児童クラブにおける利用動向	13
⑥ 子育てを巡る意識の変化、国の動向	13
(3) 公立保育施設等の役割	13
① 地域における子育て支援拠点としての役割	13
② 保育の質を確保する役割	14
③ セーフティネットとしての役割	14
3 整備方針の基本的な考え方と進め方	14
(1) 基本的な考え方	14
4 整備方針の推進	15

1 整備方針の策定

(1) 整備方針の目的

甲賀市では、平成27年3月に甲賀市幼保・小中学校再編計画において、市立の幼稚園及び保育園における幼保連携型こども園への移行や、民間事業者による保育施設等の運営を進めてまいりました。

水口地域及び、甲南地域においては計画に基づく再編が完了しました。また、土山、甲賀、信楽の各地域では今年度に計画期間が終了を迎えますが、当時の再編協議会の報告書に基づき保育園施設等の運営が継続しています。

再編計画の策定から10年が経過する中、少子化は急激に進行し、加えて、保育ニーズの多様化や施設の老朽化、保育士等の人材不足、核家族の更なる進行や地域における子育て支援機能の低下、また、国の子育て支援施策の展開に伴い就学前の子どもの育ちを支える教育・保育環境も大きく変化しています。このほか、近年では、共働き家庭の増加等により、放課後に家庭にて監護できない児童に対し居場所等を提供する児童クラブの利用は増加傾向にあります。

このような課題に対応し、子どもたちにより良い、教育・保育環境等を持続的に提供できるよう、甲賀市子育て支援施設整備方針を策定することとします。

○用語の定義

整備方針における用語の定義は以下のとおりです。

■図表 1-1

用 語	定 義
子育て支援施設	保育施設等及び放課後児童クラブを指します
幼稚園	学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条、第22条に規定する幼稚園 文部科学省所管の、3歳児から5歳児までの教育施設
保育園	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条第1項に規定する保育所 厚生労働省所管の、0歳児から5歳児までの保育施設
認定こども園	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第2条第6項に規定する施設
地域型保育事業所	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第10項に規定する保育所
放課後児童クラブ	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第2項に規定する放課後 や学校休業日に子どもが安心して過ごせる場を提供する事業を実施する施設
整備方針	甲賀市子育て支援施設整備方針を指します
再編計画	甲賀市幼保・小中学校再編計画（平成27年3月策定）を指します
保育施設等	幼稚園、保育園、認定こども園及び地域型保育事業を指します
園児数	幼稚園、保育園、こども園を利用されている人数の合計
就学前児童数	0～5歳児の総人口

(2) 整備方針を策定するうえでの基本事項

この整備方針は、平成27年度に策定された再編計画を踏まえ、誰もが子育てしやすい保育環境の整備を念頭に置き、本市の子どもにより良い、教育・保育環境等を持続的に提供できるよう、就学前児童の人口動態や社会情勢などの動向により時点修正を行い、今後10年間で取り組む子育て支援施設の整備の方向性を検討します。

なお、整備方針において保育施設等にかかる対象地域は、土山、甲賀、信楽の各地域とします。

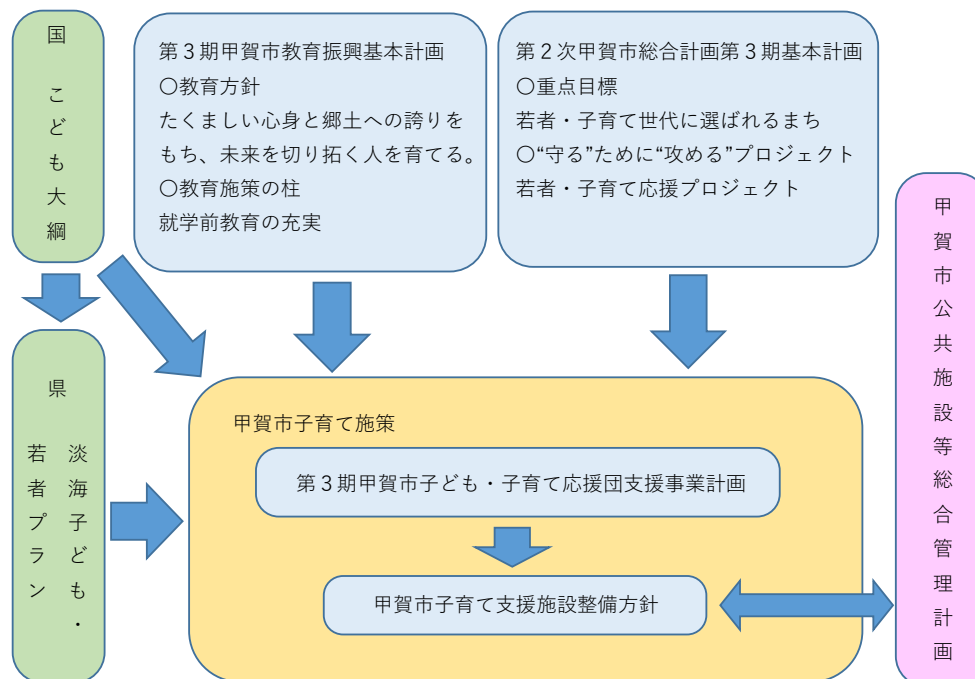
(3) 整備方針の位置づけと期間等

① 整備方針の位置づけ

整備方針の策定にあたっては、国において、子ども子育て施策に関する基本的な方針や重要事項を一元的に定めた「こども大綱」のほか、滋賀県が策定の「淡海子ども・若者プラン」また、市の「第2次甲賀市総合計画第3期基本計画」、「第3期甲賀市教育振興基本計画」、「第2期甲賀市子ども・子育て応援団支援事業計画」などを上位計画とし、これらと調整を図ります。

加えて、甲賀市公共施設等総合管理計画との整合を図ります。

■図表 1－2



② 計画期間

整備方針の計画期間は、令和7年度から令和16年度までの10年間とします。なお、第3期子ども子育て応援団計画は、計画期間を令和11年度までの5年間としており、5年ごとに人口動態や保護者ニーズ、社会情勢の変化や子どもと家庭を取り巻く状況を把握しつつ、国の施策などに対応することから、この整備方針についても途中の5年を目途に見直しを行います。

■図表 1－3

令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	令和 16年度
第2次甲賀市総合計画 第3期基本計画				第3次甲賀市総合計画 第1期基本計画				第3次甲賀市総合計画 第2期基本計画	
第3期子ども子育て応援団計画						第4期子ども子育て応援団計画			
甲賀市子育て支援施設整備方針									
見直し									

③ 策定にかかる意見聴取について

- ・就学前児童の保護者を対象にニーズ調査(有効回答数308世帯/対象世帯777世帯)を実施し、計画に反映しました。
- ・市民、学識経験者、子育て支援事業者、認定こども園・保育園関係者、教育関係者等で構成された本市の附属機関である甲賀市子ども・子育て応援団会議において意見聴取しました。
- ・本計画に広く市民の意見を聴取するため、令和7年1月1日から1月31日までの期間でパブリック・コメントを実施し、いただいたご意見を考慮のうえ最終的な計画策定に反映しました。
- ・教育委員会部局をはじめ庁内関係部局へ意見聴取しました。

2 現状と課題

(1) 子育てを取り巻く環境の変化

全国的な出生数の減少は本市でも例外ではなく、核家族の増加や地域コミュニティの希薄化、さらには共働き世帯の増加を背景として子育てと家族を取り巻く環境は大きく変化しています。とりわけ、子育て世帯の社会的な孤立が懸念される状況のなか、本市においても、子育て世代に向けたサービス利用の増加や、育児相談なども複雑化・多様化が進んでいます。

① 園児数（就園率）の推移

平成28年度及び令和5年度、令和6年度の保育施設等の就園状況等を図表2-1～3にまとめました。また、市全体並びに地域別の現状は以下のとおりです。

甲賀市全体

本市の園児数は、平成28年度は2,845人、令和6年度は2,684人で5.6%の減となっています。また、就学前児童数は、平成28年度は4,504人、令和6年度は3,612人で19.8%の減となっています。

子育て世代と想定される本市の25歳から44歳までの女性の就業率は73.1%程度であるのに対して、令和3年総務省「労働力調査（25～44歳女性の就業率）」における全国の女性の就業率は77.7%となっています。昨今の物価上昇等の経済情勢からも共働き世帯並びに女性の就業率は今後も増加傾向にあると考えられます。

このほか、令和8年度には、こども誰でも通園制度の運用が控えており、保育施設等の整備検討では未就園児の動向も注視する必要があります。

水口地域

水口地域は、再編により私立の保育施設等を利用する園児が大幅に増加しました。また、園児数は変化ありませんが、就学前児童数が、平成28年度から令和6年度で15%減少したため、保育施設等の就園率は62.5%から73.8%に11ポイント増加しました。特に2歳までの園児数は、地域型保育事業所等の整備が進んだことから、平成28年度の334人から令和6年度の453人と35.6%増加しました。

土山地域

土山地域の園児数は、平成28年度から令和6年度で18%減少しましたが、児童数が27ポイント減少したため、就園率は69.5%から77.6%に増加しました。特に2歳までの園児数は、平

成28年度の36人から令和6年度で40人とほぼ同数ですが、2歳までの人口が減少していることから、就園率は14ポイント増加しました。なお、土山地域の土山及び大野保育園を利用する園児の総数は150名程度となっています。

甲賀地域

甲賀地域の園児数は、平成28年度から令和6年度で13ポイント減少しましたが、児童数が22.4%減少したことから就園率は74.4%から83.3%に増加しました。特に2歳までの園児数は、平成28年度の55人から令和6年度で56人とほぼ同数ですが、2歳までの人口が減少していることから、就園率は74.4%から83.3%に9ポイント増加しました。

なお、甲賀地域の保育施設を利用する園児の総数は250名程度となっています。

甲南地域

甲南地域では、3つの公立保育園を統合した私立の認定こども園を令和6年度に開園しました。統合した公立保育園3園の令和5年度の園児数は合計199人（甲南東保育園62人、甲南西保育園88人、甲南南保育園49人）で、令和6年度の私立認定こども園では197人とほぼ同数となっています。園児数は、平成28年度から令和6年度で3%減少しましたが、児童数が18.6%減少したことから、保育園の就園率は59.7%から71.4%に12ポイント増加しています。

特に2歳までの園児数は、平成28年度の151人から令和6年度では185人と増加しており、加えて2歳までの人口が減少していることから、就園率は18ポイント増加しました。

信楽地域

信楽地域では、園児数が平成28年度から令和6年度で31%減少しましたが、就学前児童数が43.6%減少したため、就園率は62.6%から76.7%に14ポイント増加しています。特に2歳までの園児数は、平成28年度の54人から令和6年度では47人と減少していることから、就園率は18ポイント増加しました。また、信楽地域の信楽こども園及び雲井保育園を利用する園児の総数は100名程度となっています。

※ 保育施設の就園率は、当該年度の園児数÷就学前児童数の百分率としています。

平成28年度と令和6年度の就園率を比較した際、それぞれの対象年度において就学前児童数に変化があることから「%」と「%」を比較して〇ポイントと表記しています。

■図表2-1 甲賀市全域集計

地域	園名	平成28年度				令和5年度				令和6年度				比較増減(H28-R6対比)				
		3~5歳児	0~2歳児	合計	定員	3~5歳児	0~2歳児	合計	定員	3~5歳児	0~2歳児	合計	定員	3~5歳児	0~2歳児	合計	定員	備考
公立園	公立保育園計	1,001	343	1,344	1,909	770	275	1,045	1,115	598	238	836	1,038	-403	-105	-508	-871	
	公立幼稚園計	274	0	274	210	33	0	33	145	31	0	31	60	-243	0	-243	-150	
	計 ①	1,275	343	1,618	2,119	803	275	1,078	1,260	629	238	867	1,098	-646	-105	-751	-1,021	
私立園	私立保育園計	520	287	807	895	819	464	1,283	1,384	1,118	412	1,530	1,734	598	125	723	839	
	私立幼稚園計	420	0	420	300	297	0	297	495	156	0	156	250	-264	0	-264	-50	
	計 ②	940	287	1,227	1,195	1,116	464	1,580	1,879	1,274	412	1,686	1,984	334	125	459	789	
市内保育園 計		1,521	630	2,151	2,804	1,589	739	2,328	2,499	1,716	650	2,366	2,772	195	20	215	-32	
市内幼稚園 計		694	0	694	510	330	0	330	640	187	0	187	310	-507	0	-507	-200	

(再掲)地域型保育事業所		5	5	5	0	116	116	153	0	131	131	153	0	126	126	148	
合 計	合計(①+②)	2,215	630	2,845	3,319	1,919	739	2,658	3,292	1,903	781	2,684	3,235	-312	151	-161	-84
	人口	2,357	2,147	4,504		1,974	1,763	3,737		1,969	1,643	3,612		-388	-504	-892	
就園率(%)		94.0	29.3	63.2		97.2	41.9	71.1		96.6	47.5	74.3		2.7	18.2	11.1	

■図表２－２ 保育施設等別の就園状況（水口地域、土山地域、甲賀地域）

地域	園名	平成28年度				令和5年度				令和6年度				比較増減(H28-R6対比)				備考
		3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	
水口地域	[水口東保育園]	74	25	99	120													
	[水口西保育園]	113	56	169	180													
	[あいみらい保育園]					190	75	265	270	192	76	268	270	79	20	99	90	水口西保育園再編
	[伴谷保育園]	130	62	192	220													
	[岩上保育園]	59	18	77	90													
	伴谷幼稚園	150	0	150	210													
	(私立) 柏木保育園	119	49	168	160	104	42	146	160	105	44	149	160	-14	-5	-19	0	
	(私立) 水口北保育園	144	65	209	180	130	45	175	180	125	47	172	200	-19	-18	-37	20	
	(私立) 貴生川認定こども園(長時部)	103	54	157	255	116	33	149	255	115	40	155	255	12	-14	-2	0	
	(私立) ここのつす園(長時部)					112	43	155	206	137	57	194	231	4	14	18	21	水口東、岩上保育園再編
	(私立) 伴谷くじらこども園(長時部)					153	72	225	234	163	59	222	234	33	-3	30	14	伴谷保育園・幼稚園再編
	(私立) 水口幼稚園(2・3号)					49	10	59	49	60	12	72	49	60	12	72	49	
	(私立) 水口幼稚園(1号)	119	0	119	100	54	0	54	100	44	0	44	100	-75	0	-75	0	
	(私立) 貴生川認定こども園(短時部)	108	0	108	200	31	0	31	120	15	0	15	25	-93	0	-93	-175	
	(私立) ここのつす園(短時部)					13	0	13	40	14	0	14	15	14	0	14	15	水口東、岩上保育園再編
	(私立) 伴谷くじらこども園(短時部)					42	0	42	45	31	0	31	45	-119	0	-119	-165	伴谷保育園・幼稚園再編
	家庭的保育事業所 ひだまり	0	5	5	5	0	5	5	5	0	5	5	5					
	家庭的保育室 ぼのぼのクラブ					0	5	5	5	0	5	5	5					
	家庭的保育室 つぼみ					0	4	4	5	0	4	4	5					
土山地域	小規模認可保育園 ばれっともとあやの					0	11	11	19	0	18	18	19					
	小規模認可事業所 ちきゅう保育園					0	12	12	19	0	13	13	19					
	家庭的保育事業所 にじ					0	5	5	5	0	5	5	5	0	113	113	129	
	小規模認可事業所 サンライズキッズ保育園					0	14	14	19	0	17	17	19					
	小規模保育園 うちゅー保育園					0	13	13	19	0	16	16	19					
	小規模保育園 なないろ保育園					0	19	19	19	0	16	16	19					
	小規模保育園 ぎんが保育園					0	11	11	19	0	19	19	19					
	小規模保育園 なないろ保育園 貴生川駅前園																	R7供用開始
	小計	1,119	334	1,453	1,720	994	419	1,413	1,793	1,001	453	1,454	1,718	-118	119	1	-2	
	人口	1,196	1,130	2,326		1,038	975	2,013		1,047	923	1,970		-149	-207	-356		
	就園率(%)	93.6	29.6	62.5		95.8	43.0	70.2		95.6	49.1	73.8						
甲賀地域	[大野保育園]	52	5	57	110	43	8	51	68	48	8	56	68	-4	3	-1	-42	
	[土山保育園](にこにこ園)	65	31	96	130	60	33	93	85	50	32	82	108	-15	1	-14	-22	
	土山幼稚園(にこにこ園)	20	0	20		4	0	4	26	4	0	4	15	-16	0	-16	15	
	小計	137	36	173	240	107	41	148	179	102	40	142	191	-35	4	-31	-49	
	人口	144	105	249		109	90	199		100	83	183		-44	-22	-66		
	就園率(%)	95.1	34.3	69.5		98.2	45.6	74.4		102.0	48.2	77.6						
	[甲賀西保育園]	77	50	127	110	77	48	125	110	69	48	117	150	-8	-2	-10	40	
甲賀地域	[甲賀北保育園]	39	5	44	60	28	6	34	50	34	4	38	50	-5	-1	-6	-10	
	[甲賀東保育園](にこにこ園★)	28	0	28	110	48	4	52	28	44	1	45	69	16	1	17	-41	
	[甲賀西保育園南分園](にこにこ園☆)	10	0	10	69	24	5	29	20	21	3	24	45	11	3	14	-24	
	大原幼稚園(にこにこ園★)	43	0	43		15	0	15	44	13	0	13	15	-30	0	-30	15	
	油日幼稚園(にこにこ園☆)	30	0	30		7	0	7	35	8	0	8	15	-22	0	-22	15	
	小計	227	55	282	349	199	63	262	287	189	56	245	344	-38	1	-37	-5	
	人口	209	170	379		180	145	325		169	125	294		-40	-45	-85		
	就園率(%)	108.6	32.4	74.4		110.6	43.4	80.6		111.8	44.8	83.3						

■図表 2-3 保育施設等別の就園状況（甲南地域、信楽地域）

地域	園名	平成28年度				令和5年度				令和6年度				比較増減(H28-R6対比)				備考
		3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	定員	
甲南地域	(私立)レイモンド甲賀こども園(長時部)									140	53	193	185	-27	34	7	-75	甲南東北西南再編
	[甲南東保育園]	52	11	63	70	56	6	62	70			0						
	[甲南北保育園]	29	0	29	60							0						
	[甲南西保育園]	27	0	27	70	62	26	88	62			0						
	[甲南南保育園]	59	8	67	60	43	6	49	60			0						
	[甲南希望ヶ丘保育園]	77	40	117	120	76	32	108	120	74	36	110	120	-3	-4	-7	0	
	(私立)甲南のぞみ保育園	106	45	151	160	106	37	143	160	108	40	148	160	2	-5	-3	0	
	(私立)こうなん保育園	0	47	47	60	0	44	44	60	116	43	159	190	116	-4	112	130	
	(私立)甲南幼稚園	193	0	193		157	0	157	190	48	0	48	50	-145	0	-145	50	
	(私立)レイモンド甲賀こども園(短時部)									4	0	4	15	4	0	4	15	
	小規模保育園 サンライズキッズ保育園甲南園					0	17	17	19	0	13	13	19	0	13	-4	19	
	小計	543	151	694	600	500	168	668	741	490	185	675	739	-53	34	-19	139	
	人口	603	559	1,162		529	441	970		533	413	946		-70	-146	-216		
	就園率(%)	90.0	27.0	59.7		94.5	38.1	68.9		91.9	44.8	71.4						
信楽地域	[信楽保育園](にこにこ園)	51	16	67	140	33	10	43	66	37	18	55	78	-14	2	-12	-62	
	[雲井保育園]	47	16	63	100	26	15	41	80	29	12	41	80	-18	-4	-22	-20	
	[朝宮保育園] 【休園】	12	0	12	60	4	1	5	26					-12	0	-12	-60	
	[多羅尾保育園] 【休園】				30												-30	
	信楽幼稚園(にこにこ園)	31	0	31		7	0	7	40	6	0	6	15	-25	0	-25	15	
	(私立)明照保育園	48	22	70	80	49	22	71	80	49	17	66	70	1	-5	-4	-10	
	小計	189	54	243	410	86	38	124	292	121	47	168	243	-68	-7	-75	-167	
	人口	205	183	388		118	112	230		120	99	219		-85	-84	-169		
	就園率(%)	92.2	29.5	62.6		72.9	33.9	53.9		100.8	47.5	76.7						

凡 例	
	保育園・こども園(2・3号)
	こども園(1号)
	地域型保育事業所

② 園児数の将来予測

第3期甲賀市子ども・子育て応援団計画で設定した、令和6年度から令和11年度までの5か年の各地域の就園状況（将来予測）については、図表2-4のとおりとなっています。市内5地域すべてで就学前児童の人口減少が見込まれるものの、整備方針の対象とする土山、甲賀、信楽地域内の就園見込数は、令和11年度には土山地域132人・甲賀地域197人・信楽地域144人まで減少する見込みです。また、就園率の動向については、前述の2 現状と課題、①園児数（就園率）の推移の甲賀市全体で示したとおり、共働き世帯等が増加傾向にあることなど保育が必要な児童が増える要因もあるため、甲賀地域を除いて微増又は横ばいの状況になることが推定されます。

このことから、現在の保育施設等での運営を継続した場合、さらに小規模な保育・教育環境での運営となることが予測されます。

■図表 2-4 保育施設等における就園状況の将来予測（令和7年度から令和11年度まで）

		令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
		3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計
水口 地域	就園見込	1,001	453	1,454	942	525	1,467	946	529	1,475	888	548	1,436	876	552	1,428	861	559	1,420
	推計人口	1,047	923	1,970	975	909	1,884	979	893	1,872	919	899	1,818	907	884	1,791	891	870	1,761
	就園率	95.6%	49.1%	73.8%	96.6%	57.8%	77.9%	96.6%	59.2%	78.8%	96.6%	61.0%	79.0%	96.6%	62.4%	79.7%	96.6%	64.3%	80.6%
	誰でも通園見込							11			11			11				11	
	定員数			1,718			1,737			1,737			1,737			1,737			1,737

		令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
		3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計	3～5 歳児	0～2 歳児	合計
土山 地域	就園見込	102	40	142	91	61	152	93	53	146	94	52	146	97	47	144	86	46	132
	推計人口	100	83	183	91	85	176	93	75	168	94	73	167	97	68	165	86	66	152
	就園率	102.0%	48.2%	77.6%	100.0%	71.8%	86.4%	100.0%	70.7%	86.9%	100.0%	71.2%	87.4%	100.0%	69.1%	87.3%	100.0%	69.7%	86.8%
	誰でも通園見込								8			8			8			8	
	定員数			191			191			191			191			191			191
甲賀 地域	就園見込	189	56	245	168	77	245	163	64	227	140	73	213	143	71	214	129	68	197
	推計人口	169	125	294	168	128	296	163	114	277	140	123	263	143	120	263	129	116	245
	就園率	111.8%	44.8%	83.3%	100.0%	60.2%	82.8%	100.0%	56.1%	81.9%	100.0%	59.3%	81.0%	100.0%	59.2%	81.4%	100.0%	58.6%	80.4%
	誰でも通園見込								10			10			10			10	
	定員数			344			344			344			344			344			344
甲南 地域	就園見込	490	185	675	485	192	677	471	192	663	435	204	639	424	206	630	420	207	627
	推計人口	533	413	946	504	401	905	489	397	886	452	411	863	441	407	848	437	402	839
	就園率	91.9%	44.8%	71.4%	96.2%	47.9%	74.8%	96.3%	48.4%	74.8%	96.2%	49.6%	74.0%	96.1%	50.6%	74.3%	96.1%	51.5%	74.7%
	誰でも通園見込								6			6			6			6	
	定員数			739			739			739			739			739			739
信楽 地域	就園見込	121	47	168	113	62	175	115	56	171	102	54	156	105	53	158	94	50	144
	推計人口	120	99	219	113	101	214	115	92	207	102	89	191	105	86	191	94	82	176
	就園率	100.8%	47.5%	76.7%	100.0%	61.4%	81.8%	100.0%	60.9%	82.6%	100.0%	60.7%	81.7%	100.0%	61.6%	82.7%	100.0%	61.0%	81.8%
	誰でも通園見込								8			8			8			8	
	定員数			243			243			243			243			243			243
市 全体	就園見込	1,903	781	2,684	1,799	917	2,716	1,788	894	2,682	1,659	931	2,590	1,645	929	2,574	1,590	930	2,520
	推計人口	1,969	1,643	3,612	1,851	1,624	3,475	1,839	1,571	3,410	1,707	1,595	3,302	1,693	1,565	3,258	1,637	1,536	3,173
	就園率	96.6%	47.5%	74.3%	97.2%	56.5%	78.2%	97.2%	56.9%	78.7%	97.2%	58.4%	78.4%	97.2%	59.4%	79.0%	97.1%	60.5%	79.4%
	誰でも通園見込								43			43			43			43	
	定員数			3,235			3,254			3,254			3,254			3,254			3,254

③ アンケートにおける保護者ニーズ

保護者アンケートから、保護者が保育施設等に課題を感じている点は、全体として「遊具などの施設、設備が古い、使えない」、「送迎用駐車台数が少ない、駐車区画が狭い」、「園庭や遊戯室が狭く遊ぶスペースが限定的」が多くを占めています。

「遊具などの施設、設備が古い、使えない」では、施設の老朽化の進行や中長期的な修繕計画による予算確保が十分にできてこなかったこと、「送迎用駐車台数が少ない、駐車区画が狭い」では、保育施設等の竣工時と通園方法の変化などが考えられます。

また、「園庭や遊戯室が狭く遊ぶスペースが限定的」は、入園希望が多い特定の園に対する回答となっており、園児数の増加に伴い保育環境が変化したことに対して回答があったものと捉えています。このことから、保育施設等の環境改善を図るためには市の限られた予算など経営資源を集中的に配分して取り組んでいくなど集約化も必要と考えます。

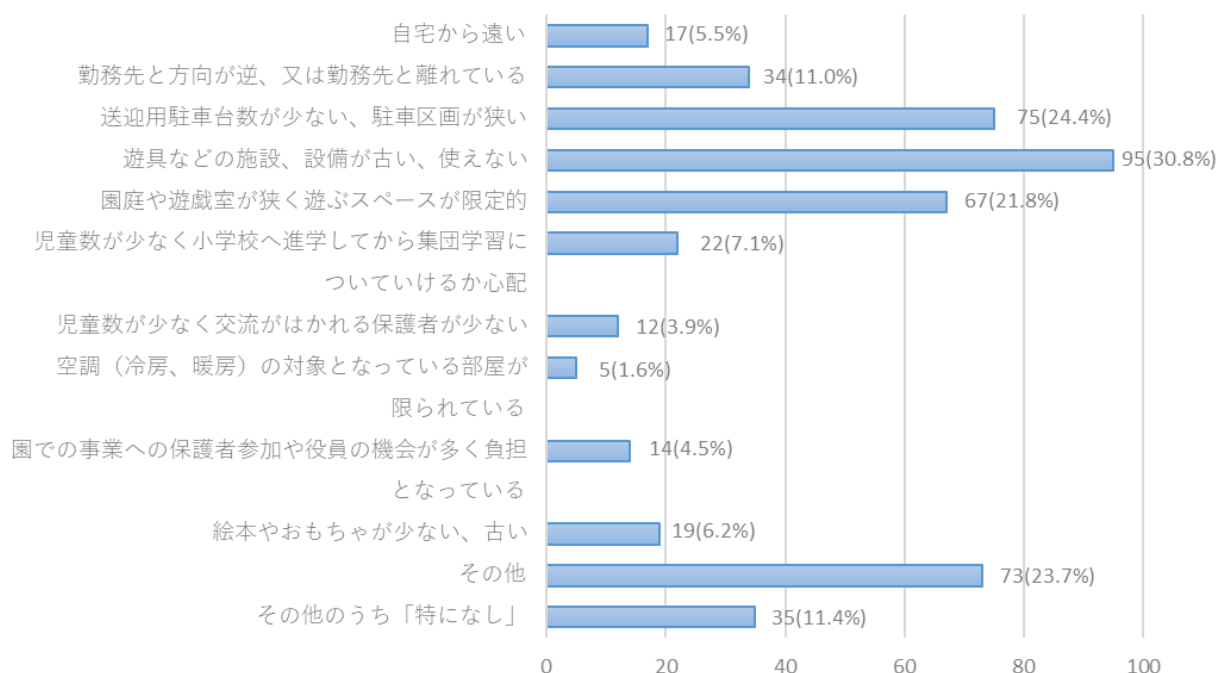
○保護者のアンケート結果（抜粋）

実施期間 令和6年 6月13日～ 6月28日（16日間）
 対象者 甲賀市内の保育園等に通園する保護者
 方法 L o G o フォームにより回答
 回答率 39.6%（ 308件／ 777件）

設問「現在、お子さんが通われている子育て施設（保育園、幼稚園、こども園等）で感じる利用上の問題点などがあれば教えてください。最大で3つまで選択してください。」に対する回答

■アンケート結果 問9

(票)



（その他の内容）要約

・通園の道路状況、駐車場の混雑など送迎に関する課題	9 票
・施設の老朽化に関する課題	6 票
・セキュリティー対策や災害時の対応などに関する課題	2 票
・保育士や他の保護者との交流機会に関する課題	5 票
・保育内容でテレビの時間が長いなど保育サービスに関する課題	10 票
・中学校以上、大人数での集団生活になじめるか心配	1 票
・保護者会に入りたいくない	1 票
・課題として分類できなかったもの	3 票
・その他のうち無回答	35 票

④ 放課後児童クラブの利用者の推移

放課後児童クラブの利用率は、小学校に在籍する児童数が減少傾向にあるものの、保護者の共働きなどの増加により利用する児童数は増加傾向にあります。特に3年生までの低学年で大きく増加していますが、従来に比べ高学年においても引き続き利用される傾向が確認できます。

■図表 2-5

放課後児童クラブの利用者の推移（設置数、児童数、小学校3年生までの利用者）

		平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度
水口児童 クラブ	利用児童数（人）	53	55	64	63	80	73	78	82	102
	利用定員（人）	80	80	80	80	120	120	120	120	160
	利用率（％）	66.3	68.8	80.0	78.8	66.7	60.8	65.0	68.3	63.8
綾野児童 クラブ	利用児童数（人）	73	76	77	75	68	71	78	78	79
	利用定員（人）	110	110	120	120	120	120	120	120	120
	利用率（％）	66.4	69.1	64.2	62.5	56.7	59.2	65.0	65.0	65.8
貴生川 児童クラブ	利用児童数（人）	64	55	42	39	58	86	93	93	106
	利用定員（人）	80	80	80	80	80	140	140	140	140
	利用率（％）	80.0	68.8	52.5	48.8	72.5	61.4	66.4	66.4	75.7

放課後児童クラブの利用者の推移（設置数、児童数、小学校3年生までの利用者）

		平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度
貴生川第2 児童クラブ	利用児童数（人）	47	42	32	26	26	貴生川児童クラブと統合			
	利用定員（人）	60	60	60	60	60				
	利用率（％）	78.3	70.0	53.3	43.3	43.3				
伴谷児童 クラブ	利用児童数（人）	34	48	57	61	80	76	62	60	55
	利用定員（人）	60	60	80	80	130	130	130	130	120
	利用率（％）	56.7	80.0	71.3	76.3	61.5	58.5	47.7	46.2	45.8
伴谷東 児童クラブ	利用児童数（人）	33	38	44	47	48	55	59	71	68
	利用定員（人）	40	70	80	80	80	80	100	100	100
	利用率（％）	82.5	54.3	55.0	58.8	60.0	68.8	59.0	71.0	68.0
柏木児童 クラブ	利用児童数（人）	25	30	31	30	40	41	43	42	53
	利用定員（人）	40	40	40	40	80	80	80	80	80
	利用率（％）	62.5	75.0	77.5	75.0	50.0	51.3	53.8	52.5	66.3
土山かしきや 児童クラブ	利用児童数（人）	17	23	22	23	34	41	38	35	26
	利用定員（人）	40	40	70	70	70	100	100	100	100
	利用率（％）	42.5	57.5	31.4	32.9	48.6	41.0	38.0	35.0	26.0
大野児童 クラブ	利用児童数（人）	11	19	22	21	17	13	16	18	19
	利用定員（人）	25	25	30	30	30	30	30	30	30
	利用率（％）	44.0	76.0	73.3	70.0	56.7	43.3	53.3	60.0	63.3
油日児童 クラブ	利用児童数（人）	23	17	20	29	29	28	24	27	34
	利用定員（人）	40	40	40	40	40	40	40	40	40
	利用率（％）	57.5	42.5	50.0	72.5	72.5	70.0	60.0	67.5	85.0
大原児童 クラブ	利用児童数（人）	39	34	32	38	38	44	49	50	55
	利用定員（人）	70	60	70	60	60	60	60	80	80
	利用率（％）	55.7	56.7	45.7	63.3	63.3	73.3	81.7	62.5	68.8
佐山児童 クラブ	利用児童数（人）	H29創設	12	15	18	18	14	16	20	17
	利用定員（人）		20	20	20	20	20	20	40	40
	利用率（％）		60.0	75.0	90.0	90.0	70.0	80.0	50.0	42.5
甲南そまっこ 児童クラブ	利用児童数（人）	64	43	31	29	88	95	88	93	90
	利用定員（人）	80	40	40	55	160	160	160	160	160
	利用率（％）	80.0	107.5	77.5	52.7	55.0	59.4	55.0	58.1	56.3
甲南そまっこ 第2児童クラブ	利用児童数（人）	H29創設	15	47	57	甲南そまっこ児童クラブと統合				
	利用定員（人）		80	80	80					
	利用率（％）		18.8	58.8	71.3					
甲南わくわく 児童クラブ	利用児童数（人）	100	97	95	102	102	103	98	101	97
	利用定員（人）	110	120	120	120	120	120	120	120	120
	利用率（％）	90.9	80.8	79.2	85.0	85.0	85.8	81.7	84.2	80.8
甲南なかよし 児童クラブ	利用児童数（人）	43	51	41	37	47	49	44	44	60
	利用定員（人）	45	45	40	40	60	60	60	80	80
	利用率（％）	95.6	113.3	102.5	92.5	78.3	81.7	73.3	55.0	75.0
小原つばさ 児童クラブ	利用児童数（人）	3	10	9	11	8	7	5	5	4
	利用定員（人）	15	15	20	20	20	20	20	20	20
	利用率（％）	20.0	66.7	45.0	55.0	40.0	35.0	25.0	25.0	20.0
雲井くもっこ 児童クラブ	利用児童数（人）	11	22	26	30	29	20	19	16	15
	利用定員（人）	15	40	35	80	80	80	80	80	80
	利用率（％）	73.3	55.0	74.3	37.5	36.3	25.0	23.8	20.0	18.8

放課後児童クラブの利用者の推移（設置数、児童数、小学校3年生までの利用者）

		平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度
信楽児童 クラブ	利用児童数（人）	20	30	24	30	35	28	37	39	33
	利用定員（人）	30	30	35	35	65	65	65	65	65
	利用率（％）	66.7	100.0	68.6	85.7	53.8	43.1	56.9	60.0	50.8
合 計	利用児童数（人）	660	717	731	766	845	844	847	874	913
	利用定員（人）	940	1,055	1,140	1,190	1,395	1,425	1,445	1,505	1,535
	利用率（％）	70.2	68.0	64.1	64.4	60.6	59.2	58.6	58.1	59.5

放課後さんま クラブ	利用児童数（人）	H30認可		32	33	33	22	15	16
	利用定員（人）		30	30	30	35	35	35	35
	利用率（％）			106.7	110.0	94.3	62.9	42.9	45.7
杜のなかよし 児童クラブ	利用児童数（人）	H30認可		20	24	21	22	24	23
	利用定員（人）		19	25	25	25	25	25	25
	利用率（％）			80.0	96.0	84.0	88.0	96.0	92.0
合 計	利用児童数（人）			52	57	54	44	39	39
	利用定員（人）			49	55	60	60	60	60
	利用率（％）			94.5	103.6	90.0	73.3	65.0	65.0

■図表2-6

放課後児童クラブの利用者の推移（設置数、児童数、小学校6年生までの利用者）

		平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度
水口児童 クラブ	利用児童数（人）	67	73	87	85	106	97	108	113	132
	利用定員（人）	80	80	80	80	120	120	120	120	160
	利用率（％）	83.8	91.3	108.8	106.3	88.3	80.8	90.0	94.2	82.5
綾野児童 クラブ	利用児童数（人）	89	99	99	99	100	97	112	116	117
	利用定員（人）	110	110	120	120	120	120	120	120	120
	利用率（％）	80.9	90.0	82.5	82.5	83.3	80.8	93.3	96.7	97.5
貴生川 児童クラブ	利用児童数（人）	74	80	61	62	78	118	118	127	139
	利用定員（人）	80	80	80	80	80	140	140	140	140
	利用率（％）	92.5	100.0	76.3	77.5	97.5	84.3	84.3	90.7	99.3
貴生川第2 児童クラブ	利用児童数（人）	57	58	51	36	43	貴生川児童クラブと統合			
	利用定員（人）	60	60	60	60	60				
	利用率（％）	95.0	96.7	85.0	60.0	71.7				
伴谷児童 クラブ	利用児童数（人）	42	59	75	83	109	99	87	93	81
	利用定員（人）	60	60	80	80	130	130	130	130	120
	利用率（％）	70.0	98.3	93.8	103.8	83.8	76.2	66.9	71.5	67.5
伴谷東 児童クラブ	利用児童数（人）	38	46	55	58	60	70	75	90	86
	利用定員（人）	40	70	80	80	80	80	100	100	100
	利用率（％）	95.0	65.7	68.8	72.5	75.0	87.5	75.0	90.0	86.0
柏木児童 クラブ	利用児童数（人）	35	35	38	41	54	58	61	66	78
	利用定員（人）	40	40	40	40	80	80	80	80	80
	利用率（％）	87.5	87.5	95.0	102.5	67.5	72.5	76.3	82.5	97.5
土山かしきや 児童クラブ	利用児童数（人）	20	29	34	33	47	56	55	58	45
	利用定員（人）	40	40	70	70	70	100	100	100	100
	利用率（％）	50.0	72.5	48.6	47.1	67.1	56.0	55.0	58.0	45.0

放課後児童クラブの利用者の推移（設置数、児童数、小学校6年生までの利用者）

		平成28 年度	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度
大野児童 クラブ	利用児童数（人）	13	21	25	29	23	20	21	18	22
	利用定員（人）	25	25	30	30	30	30	30	30	30
	利用率（％）	52.0	84.0	83.3	96.7	76.7	66.7	70.0	60.0	73.3
油日児童 クラブ	利用児童数（人）	29	29	35	43	41	32	34	32	39
	利用定員（人）	40	40	40	40	40	40	40	40	40
	利用率（％）	72.5	72.5	87.5	107.5	102.5	80.0	85.0	80.0	97.5
大原児童 クラブ	利用児童数（人）	53	52	48	58	61	55	61	69	79
	利用定員（人）	70	60	70	60	60	60	60	80	80
	利用率（％）	75.7	86.7	68.6	96.7	101.7	91.7	101.7	86.3	98.8
佐山児童 クラブ	利用児童数（人）	H29創設	14	20	24	26	23	29	32	28
	利用定員（人）		20	20	20	20	20	20	40	40
	利用率（％）		70.0	100.0	120.0	130.0	115.0	145.0	80.0	70.0
甲南そまっこ 児童クラブ	利用児童数（人）	77	43	44	50	132	135	127	129	127
	利用定員（人）	80	40	40	55	160	160	160	160	160
	利用率（％）	96.3	107.5	110.0	90.9	82.5	84.4	79.4	80.6	79.4
甲南そまっこ 第2児童クラブ	利用児童数（人）	H29創設	48	68	76	甲南そまっこ児童クラブと統合				
	利用定員（人）		80	80	80					
	利用率（％）		60.0	85.0	95.0					
甲南わくわく 児童クラブ	利用児童数（人）	109	122	125	123	122	123	126	126	118
	利用定員（人）	110	120	120	120	120	120	120	120	120
	利用率（％）	99.1	101.7	104.2	102.5	101.7	102.5	105.0	105.0	98.3
甲南なかよし 児童クラブ	利用児童数（人）	46	51	43	42	58	60	70	80	87
	利用定員（人）	45	45	40	40	60	60	60	80	80
	利用率（％）	102.2	113.3	107.5	105.0	96.7	100.0	116.7	100.0	108.8
小原つばさ 児童クラブ	利用児童数（人）	5	14	13	15	11	14	14	10	8
	利用定員（人）	15	15	20	20	20	20	20	20	20
	利用率（％）	33.3	93.3	65.0	75.0	55.0	70.0	70.0	50.0	40.0
雲井くもっこ 児童クラブ	利用児童数（人）	16	31	33	42	40	32	28	25	25
	利用定員（人）	15	40	35	80	80	80	80	80	80
	利用率（％）	106.7	77.5	94.3	52.5	50.0	40.0	35.0	31.3	31.3
信楽児童 クラブ	利用児童数（人）	22	31	31	35	48	40	44	46	37
	利用定員（人）	30	30	35	35	65	65	65	65	65
	利用率（％）	73.3	103.3	88.6	100.0	73.8	61.5	67.7	70.8	56.9
合 計	利用児童数（人）	792	935	985	1,034	1,159	1,129	1,170	1,230	1,248
	利用定員（人）	940	1,055	1,140	1,190	1,395	1,425	1,445	1,505	1,535
	利用率（％）	84.3	88.6	86.4	86.9	83.1	79.2	81.0	81.7	81.3

放課後さんま クラブ	利用児童数（人）	H30認可	15	35	37	37	31	29	27
	利用定員（人）		30	30	30	35	35	35	35
	利用率（％）		50.0	116.7	123.3	105.7	88.6	82.9	77.1
杜のなかよし 児童クラブ	利用児童数（人）	H30認可	18	23	25	24	25	25	25
	利用定員（人）		19	25	25	25	25	25	25
	利用率（％）		94.7	92.0	100.0	96.0	100.0	100.0	100.0
合 計	利用児童数（人）		33	58	62	61	56	54	52
	利用定員（人）		49	55	55	60	60	60	60
	利用率（％）		67.3	105.5	112.7	101.7	93.3	90.0	86.7

■図表２－７ （放課後児童クラブの利用者の推移 市全体）

		平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和6年度
児童クラブ設置数（施設数）		21	21	20	19	19	19	19
1～6年生までの全児童数（人）	A	4,915	4,866	4,795	4,697	4,571	4,521	4,407
1～3年生までの全児童数（人）	B	2,356	2,341	2,343	2,316	2,185	2,157	2,079
利用定員（人）	C	1,189	1,245	1,450	1,485	1,505	1,565	1,595
利用児童数（1～6年生）（人）	D	1,018	1,092	1,221	1,190	1,226	1,284	1,300
上記のうち、３年生までの利用児童数（人）	E	731	818	902	898	891	913	952
施設稼働率（％）	D／C	85.62	87.71	84.21	80.13	81.46	82.04	81.50
施設稼働率中の３年生までの割合（％）	E／D	71.81	74.91	73.87	75.46	72.68	71.11	73.23
全児童数における児童クラブ利用率（％）	D／A	20.71	22.44	25.46	25.34	26.82	28.40	29.50
保育施設利用率の前年比			1.08	1.13	0.99	1.06	1.06	1.04
1～3年生までの全児童数に占める施設利用者	E／B	31.03	34.94	38.50	38.77	40.78	42.33	45.79

⑤ 放課後児童クラブの利用者の将来予想

■図表２－８

		令和6年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度
児童クラブ設置数（施設数）		19	19	19	19	19	19
1～6年生までの全児童数（人）	A	4,407	4,367	4,230	4,130	4,010	3,899
1～3年生までの全児童数（人）	B	2,079	2,126	2,020	1,995	1,873	1,863
利用定員（人）	C	1,595	1,635	1,635	1,635	1,635	1,635
利用児童数（1～6年生）（人）	D	1,300	1,333	1,300	1,279	1,240	1,224
上記のうち、３年生までの利用児童数（人）	E	952	974	941	933	894	894
施設稼働率（％）	D／C	81.50	81.53	79.51	78.23	75.84	74.86
施設稼働率中の３年生までの割合（％）	E／D	73.23	73.07	72.38	72.95	72.10	73.04
全児童数における児童クラブ利用率（％）	D／A	29.50	30.52	30.73	30.97	30.92	31.39
保育施設利用率の前年比		1.04	1.03	1.01	1.01	1.00	1.02
1～3年生までの全児童数に占める施設利用者	E／B	45.79	45.81	46.58	46.77	47.73	47.99

（２） 課題の整理

① 就学前児童数（０歳～５歳）減少と保育施設の再編

水口地域、甲南地域については保育施設等の再編の結果、一定の集団生活が可能な保育環境が整備されましたが、就学前児童の人口減少が進んでいる土山、甲賀、信楽の各地域では、今後も就学前児童数の増加が見込めない状況と考えられます。地域ごとの公立園の園児数は、土山地域１３０人規模、甲賀地域で２１０人規模、信楽地域で９０人規模となっており、幼保小連携^(※１)などの課題にも対応できるよう一定規模の保育環境の整備が必要であると考えられます。

※１ 幼保小連携とは、子育て支援施設である幼稚園・保育園・認定こども園と小学校などの施設が連携して幼児教育と小学校教育を円滑に接続すること。

② 多様化する就学前教育・保育ニーズへの柔軟な対応

保護者の就労状況や生活スタイルの多様化に伴い、放課後児童クラブの利用者増加や、就学前教育・保育のニーズがさらに多様化していくことが考えられ、今後さらに個々のニーズにも柔軟な対応が求められます。特に、昨今の物価、エネルギー価格の上昇から共働き世帯の割合は、今後も増加が見込まれます。このことから、子育て施設を利用するうえで柔軟な対応や即時の対応が求められます。

③ 保育施設等の老朽化

令和２年度に実施した保育施設等の劣化診断調査において要調査の対象となった甲賀北保育園、朝宮保育園、雲井保育園の３園は、老朽化が著しい施設と位置付けています。また、甲賀市幼稚園・保育園施設長寿命化計画では、施設の目標耐用年数を８０年、改修周期を２０年と定めています。対象としている保育施設等の大規模改修では、財源として想定される起債等による財源確保が困難となり、市単独予算での執行から財政負担が大きくなります。

あわせて、子どもたちの環境教育を推進するうえでＳＤＧｓの考えに基づいた太陽光発電等の設置による再生可能エネルギーの活用、構造材や内装材への木材の利用によるＣＯ２の排出抑制など、子育て分野においても本市の取り組みである木質化の推進などに環境に配慮した施設整備が必要となっています。

④ 特別な配慮を必要とする児童及び医療的ケア児の受入れ

発達の心配される園児に対して保育士等の加配が必要となるケースが増加しているほか、医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が令和３年９月に施行され、地方公共団体は、自主的かつ主体的に支援にかかる施策を実施すること、また、保育施設等の設置者は、在籍している医療的ケア児に対し、適切な支援を行うことが責務とされました。しかしながら、医療的ケア児を受入れられる人材、設備やノウハウが整っている保育施設等はまだ限られており、受入れ体制の整備や支援が急務となっています。

⑤ 放課後児童クラブにおける利用動向

本市教育委員会では、令和７年度に現在の小学校２１校の枠組みを見直した新たな再編計画を策定される見込みです。こども政策部では、１９施設の放課後児童クラブを設置し、待機児童対策に努めてきたところです。図表２－８に記載のとおり児童数の減少に対して放課後児童クラブの利用者は緩やかな減少傾向と推測しており、市内全児童における児童クラブ利用者率は微増と見込んでいます。

また、小学校の再編においては、市教育委員会では通学への支援等を検討されており、これらは大変大きな環境変化となることから放課後児童クラブを利用する児童数を推計することが困難な状況にあります。そのため、市教育委員会と連携を図りながら、放課後児童クラブを利用する児童数を見極めるとともに、随時対応することが必要と考えています。

⑥ 子育てを巡る意識の変化、国の動向

近年の少子化、核家族化のさらなる進行や地域における子育て支援機能の低下、新型コロナウイルスの感染拡大等により、子育てに孤独感や負担感、不安感を持つ保護者やネグレクトをはじめとする児童虐待の件数も増加しています。また、保育現場における危機管理・安全管理の徹底など業務が増加しています。

このほか、待機児童対策が進められる中で、令和元年には幼児教育・保育の一部無償化が開始されたほか、保育士の配置基準の見直しや「こども誰でも通園制度」など新たな子育て支援施策への対応が各保育施設に求められており、保育士等の人材確保がさらに困難な状況となっています。

(３) 公立保育施設等の役割

① 地域における子育て支援拠点としての役割

公立の保育施設等は、地域の子どもを育てる子育て支援の拠点施設として、その中心的役割を担う施設であると認識しています。さらには、地域子育ての対象となる妊産婦、子育て世帯、子どもが気軽に相談できる相談機関としての機能を担います。

② 保育の質を確保する役割

公立保育施設等での連携をさらに強化し、スキル、知識、経験を共有することで保育の質の向上、並びに危機管理・安全管理の徹底に努めとともに、民間の保育施設等とも連携を強化することで市全体の保育・教育環境を充実させる役割を担います。

③ セーフティネットとして役割

特別な支援等を必要とする園児や様々な事情を持つ家庭への対応を拡充します。特に、障がい児や発達障害が心配される園児への支援では、医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律の基本理念である日常生活、社会生活を社会全体で支えることを目的にインクルーシブ教育・保育を実践することが必要です。また、恒常的に医療ケアを受けることが不可欠な園児やその家族への支援を拡充させていくため専門的知識や支援方法の習得、受入れ体制の充実などに取り組みを進めます。

3 整備方針の基本的な考え方と進め方

(1) 基本的な考え方

令和5年12月にこども家庭庁より策定された「こども大綱」では、地域や家庭の環境にかかわらず、全ての子どもが、格差なく質の高い学びへ接続できるよう、学びの連続性を踏まえ、幼保小の関係者が連携し、子どもの発達にとって重要な遊びを通じた質の高い幼児教育・保育を保障しながら、幼児教育・保育と小学校教育の円滑な接続の改善を図ることを求めています。

また、放課後児童クラブについては、令和5年8月に、こども家庭庁・文部科学省の連名により、「放課後児童クラブの待機児童の解消等に向けた学校施設の活用等について」が通知され、余裕教室の活用や学校施設の一時的な利用（タイムシェア）、学校施設の財産処分手続きの大幅な弾力化や廃校施設の活用など、学校施設を有効的に活用する取り組みが全国的に広まっています。

本市においては、待機児童を出さないという甲賀市総合計画施策目標のとおり、国が求める学校施設の活用を念頭に、受け入れ体制を整備していますが、実際に学校施設を活用するにあたっては、放課後児童クラブと教育施設で管理区分を分けられるよう施設を整備する必要があります。また、本市教育委員会でも「第2次小中学校再編計画」の策定を進めており、放課後児童クラブの整備のあり方は小学校の再編により今後10年で大きく変わることが予測されます。

以上のことから、保育園、認定こども園等と放課後児童クラブの整備等にあたっての方針を次のとおりとします。

【幼稚園・保育園・認定こども園】

- ① 令和5年策定のこども未来戦略に準拠し、1歳児については、1クラス5人、3歳児は、1クラス15人、4歳児及び5歳児は、1クラス25人の配置基準を満たすことができるよう教室数を確保します。
- ② 保育園・認定こども園等の再編により通園時間が増加することが予測されることから、市教育委員会と連携を行い通学・通園手段の支援や、送迎車両の駐車区画の確保など通園の安全性が確保できるよう努めます。

- ③ 保育ニーズの把握に努め持続可能な園運営を行うため、機動力や独自性を十分に発揮した特色ある教育・保育サービスの展開を図り、満足度の高い保育サービスを提供できるよう民間事業者の運営を支援します。
- ④ 公立園は、保育サービスの提供に留まることなく、子育て世帯の相談窓口としての機能など地域における子育て支援拠点としての役割を担うものとします。

【放課後児童クラブ】

- ① 放課後児童クラブの整備については、小中学校再編計画などの外部環境が大きく影響することから、小中学校再編計画はもとより、人口や住宅造成地などの動向に注視し、計画的に取り組めます。
- ② 学校施設に余裕教室があれば、市教育委員会へ利用児童数や運営上の詳細を説明し、活用に向けて協議を行います。放課後児童クラブとして活用が可能な場合は、管理上の責任境界を定め、改修等を実施していきます。
- ③ 小中学校再編計画と連携し、学校の統合などを行う場合は、新たに放課後児童クラブが併設できるよう整備を進めます。
- ④ 上記①、②が困難な場合は、当該学校の隣接施設を借用し、必要な改修を行ったうえで放課後児童クラブとして活用します。
- ⑤ 上記のほか、国等の施策動向などを注視するとともに、民間活力のさらなる導入などを推進します。

(2) 整備方針の進め方

本整備方針は、誰もが子育てしやすい教育・保育環境を持続的に提供するため、必要となる施設整備の方向性を示すものです。

この整備方針をもとに子育て支援施設をご利用の保護者の皆様や地域の方々と子育て施設の現状や課題を共有し、今後の子育て支援施設の整備の円滑な進捗に努めます。

4 整備方針の推進

就学前児童に対する教育・保育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培うものとして、非常に重要な時期となります。就学前児童期では、保育者との信頼関係を基に、段階的に社会性を身につけることが重要であり、発達に応じた一定規模の集団を確保することにより、多くの友達、先生とかかわることができ、豊かな人間関係の構築に寄与することが考えられます。特に集団生活における「遊び」を通じて、子ども同士で気持ちを伝え合う嬉しさや喜びを感じたり、遊びのルールを考えながら健やかに育っていくことで、小学校生活における人間関係の構築や集団学習につながっていくものと考えています。

この集団保育・教育の具体化するため、整備方針の基本的な考え方をもとに今後の園児数の予測などから、保育施設等の整備にかかる方向性を整理したものを図表5-1に示しました。また、医療的ケア児及びその家族に対する支援やインクルーシブ教育・保育の実践、加えて医療、保健、福祉、教育等に関する関係機関及び民間団体相互の切れ目のない連携や相談窓口の設置など、公立園にはその役割の中心を担う必要から、水口地域、土山地域、甲賀地域、甲南地域、信楽地域の5つの地域にそれぞれ公立園を配置し、子育てしやすいまちを実現します。

○（仮称）土山こども園（公立）

令和６年度の土山こども園及び大野保育園の園児数は２園合わせて１４０人規模となっており、令和１１年度には１３０人規模を見込んでいます。今後も減少傾向が推測され、この２園を統合することで一定の集団生活が可能となることから、土山こども園と大野保育園は統合を進めることとします。

また、甲賀市幼稚園・保育園施設長寿命化計画では園舎のライフサイクルを８０年で建替えとしており、令和６年度で土山こども園は築３９年、大野保育園は築４１年を経過しています。このことから再編につきましては、既存施設の大規模修繕を基本とし、新築も視野に検討を進めてまいります。

○（仮称）甲賀認定こども園（私立）

令和６年度、甲賀地域内の保育施設等を利用している園児数は２５０人規模となっています。他地域から利用される方が一定数あるものの、地域内の園児数は減少し、令和１１年度には２１０人規模まで減少することが見込まれます。

建築後２０年を経過した甲賀西保育園は、甲賀市幼稚園・保育園施設長寿命化計画と照らし合わせても、維持・更新コストは比較的軽微であり、また、１５０人の定員が保育できるスペースを有していることから、今後も有効な施設として活用が可能と考えます。

しかしながら、この１園のみで甲賀地域のすべての保育サービスを提供することは困難であるため、施設老朽化が著しい甲賀北保育園、大原こども園、油日こども園の３施設を統合した新たな（仮称）甲賀認定こども園とすることで、多様な保育ニーズに対応できうる民間事業者による設置・運営を支援します。また、保護者や地域の皆さまと協議のうえで、新たな保育施設等の設置場所等を決定します。

○信楽こども園（公立）

現在、朝宮保育園は休園しており、雲井保育園は令和６年度で園児数が４１人となっており、今後も同規模での園運営が想定されます。なお、信楽地域全体では令和１１年度には園児数が９０人規模まで減少する見込みです。

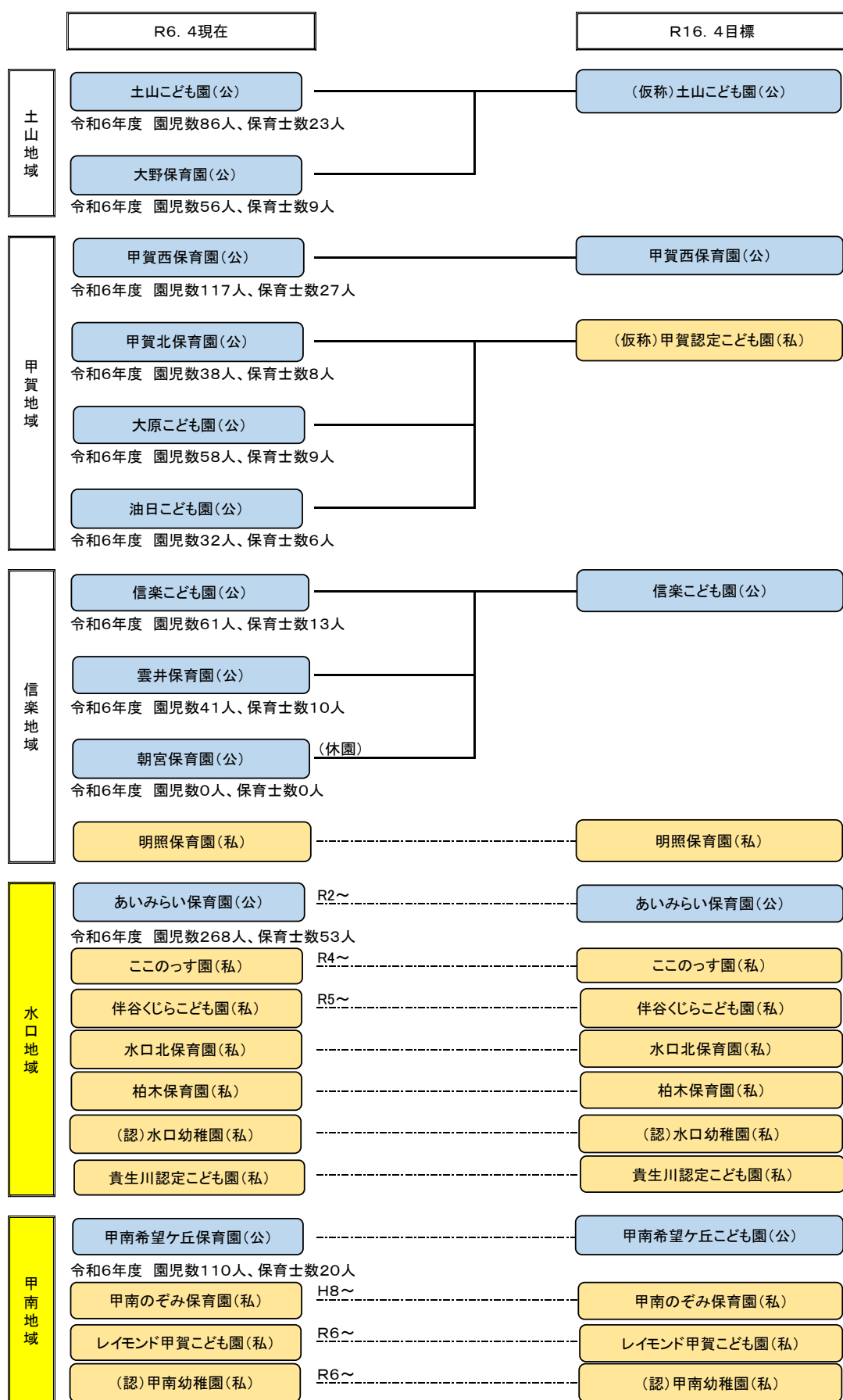
また、施設面では、雲井保育園の老朽化が著しいことから、市教育委員会と連携を行い通園手段の支援なども検討しながら、信楽こども園へ移行できるよう進めてまいります。

○放課後児童クラブ

（２）課題の整理 ⑤ 放課後児童クラブにおける利用の動向でも記述したとおり、放課後児童クラブの設置場所、受け入れ人数は、教育委員会で進める小学校の再編に大きく影響を受けます。本市では、こども家庭庁・文部科学省の連名通知「放課後児童クラブの待機児童の解消等に向けた学校施設の活用等について」に基づき、小学校の空き教室を活用した放課後児童クラブの整備に努めてきましたが、今後、小学校の再編を進めた結果、クラス増や特別教室の再活用など空き教室の利活用に対して制限されることが予測されます。

市が掲げる子育てしやすいまちの推進には、共働き世帯の増加により今後も子どもたちに安心できる居場所を提供し続けることが必要です。そのため、教育委員会と地域、保護者の皆様との協議や再編への進捗状況について、常に状況を把握し、教育委員会と連携を図りながら、中期的な視点で施設の複合化や新たな施設整備の検討を進め、待機児童を出さないよう整備に努めます。

■図表 5－1 甲賀市子育て支援施設整備方針に係る再編スケジュール



着色された地域は再編を完了している地域となります。